



# 学生 × まちづくり

**まちづくりカフェ**  
Community Development Cafe

域学連携事業成果発表会「まちづくりカフェ」が2月24日、観月台文化センターで開催され、学生らが平成29年度の取り組みについて発表しました。

今回のまちづくりカフェには、学生や地域のみならず、約100人が参加し、福島大学や桜の聖母短期大学との連携事業をはじめ、郡山女子大学との幼児教育部門での連携事業や、復興庁の支援を受けて町が取り組みを進める若者の人材育成事業の活動成果について発表が行われました。

**域学連携**とは、学生や若者が地域の現場に入り、地域のみなさんと協力・協働しながら、学生のアイデアや若い力を活用して地域の課題解決や地域づくりに継続的に取り組む活動です。

町では、連携協定を結ぶ福島大学や桜の聖母短期大学などの協力を得ながら、さまざまな域学連携事業を展開してきました。高校・大学がなく、地域と学生や若者との繋がりが希薄になりつつある国見町にとって域学連携の取り組みは、地域に新たな活力を生み出すとともに、地域と学生・若者双方の人材育成に貢献してきました。

## 福島大学 × 国見町 内谷・徳江集落活性化事業

福島大学行政政策学類の岩崎由美子ゼミの学生は、内谷地区と徳江地区（第9町内会）を舞台に、フィールドワークやさまざまな体験ワークショップを通じて地域資源を調査しました。発表では、学生が「地区の魅力は、しめ縄づくりや太々神楽などの『伝統』やあんぼ柿や桃などの『特産』はもちろんですが、何よりも親切で温かい『地域のみなさん』こそが一番の魅力です」と語りました。

### （学生の声）

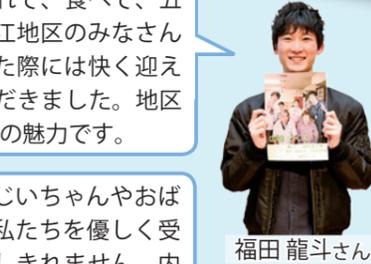
国分麻里奈さん 熊田七虹さん



土田有夏さん 釘丸昌美さん

現地に足を運び、見聞きして、触れて、食べて、五感で学ぶことが多かったです。徳江地区のみなさんはとても温かく、農業体験で伺った際には快く迎えていただき、丁寧に指導していただきました。地区のみなさんの「温かさ」こそが一番の魅力です。

内谷地区のみなさんは、自分のおじいちゃんやおばあちゃんみたいに親しみやすく、私たちが優しく受け入れてくれました。感謝してもしきれません。内谷地区の魅力は、そんなみなさんに何度でも会いに来たくなることです！



福田龍斗さん

### ～今月の表紙～



県北中学校で行われた卒業式。今年は82人の卒業生が新たな門出を迎えました。かけがえのない思い出を胸に、それぞれの夢に向かって頑張ってください！

24	22	19	18	16	14	13	12	10	8	7	6	3	2	
カレンダ―	生涯学習つうしん	くらしの情報	変わります 介護保険料	まちのわだい	保健だより	歴まちさんぽ	小さな天才たち	町教職員離任式・着任式、国見町消防団辞令交付式	笑顔のひろば	第22回国見町フォトコンテスト審査結果	国見町応援大使『ふたり』3・11復興応援ライブin道の駅	くにみ春のフードフェスタ	学生×まちづくり	目次

**別冊**  
広報くにみ 予算特別号  
広報誌12ページから13ページ間の「広報くにみ 予算特別号」は別冊です。広報誌から抜き取ってご覧いただけます。



石母田供養石塔

『国見のたからもの』No.47

石母田供養石塔は、阿津賀志山防塁と並び国見町に所在するもう一つの国指定史跡です。碑文から徳治3年（1308年）に地元出身とみられる僧智瑄が建立に関わったことが知られ、元から来日した高僧寧一山の書として有名です。

内容は、親の百ヶ日の追善供養に塔婆を建立する功德の由来をのべ、塔婆を見る者は苦境を免れ、作るものは極楽浄土に往生できるという鎌倉時代の仏教信仰思想を示す大変貴重なものです。

石塔の立つこの地は、鎌倉時代中期以前創建の満福寺跡ともいわれ、両者の関連性にも興味がかかります。

【問い合わせ】歴史まちづくり推進室 ☎585-2967